

## 指定管理者管理運営状況評価

|        |                |
|--------|----------------|
| 評価対象施設 | さきたま緑道・花の里緑道   |
| 指定管理者  | 街活性室・三島造園共同事業体 |
| 評価対象年度 | 令和6年度          |
| 施設所管課所 | 営繕・公園事務所       |

| 評価項目                    | 細項目            | 評価 | コメント  |
|-------------------------|----------------|----|---|
| 利用者の平等な都市公園の利用の確保       | 平等利用の確保        | —  | ・開放公園のため、休園日はなし。  |
|                         | 利用料金の適切・公平な徴収  | —  | ・有料施設はなく、利用料金の徴収はなし。  |
|                         | 苦情・要望等への適切な対応  | B  | ・苦情・要望に対応した結果について、県へ報告がほとんどなかった。  |
| 関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営  | 法令等の遵守         | A  | ・法令を遵守した管理を行っている。   |
|                         | 適切な各種手続        | B  | ・修繕の事前報告について、1件未報告であった。   |
| 都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営 | 管理目標の達成        | A  | ・管理目標の4項目のうち、3項目は達成した。  |
|                         | 事業の実施          | B  | ・自主事業による年間12回行ったが、参加者が少数であることが多かった。緑道のにぎわい創出の事業内容については検討する必要がある。                      |
|                         | 安全性の確保         | C  | ・低木の刈込は防犯上の視点確保の観点から1.2mに保つ及び歩行路上空は最低2.0mの空間を確保するなど、事業計画書に定められている樹木、植栽の管理を適正に実施していない。 |
|                         | 防災等適切な管理の履行    | A  | ・危機管理マニュアルの整備を行い、適切な管理に努めている。   |
| 指定管理業務を行う経営基盤           | 収支の適正な管理       | A  | ・会計毎に収支を区分し、適切な財務処理がなされている。   |
|                         | 事業計画との整合性      | A  | ・適切な財務処理がなされるとともに、必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。   |
| その他                     | 個人情報の適切な管理     | A  | ・個人情報についてはアクセスできる人間を限定し、適正な管理を行っている。  |
|                         | 県内中小企業及び環境への配慮 | A  | ・外注先は、地元の中小企業で発注している。・周辺の水田や耕作地、環境に配慮して、除草剤や農薬は使用していない。                               |
| 総合評価                    |                | C  | ・樹木・植栽の管理について、事業計画書上に定められている管理基準を満たしておらず、緑道の管理を適正に実施しているとは言い難い。                       |

|      |                 |                                    |
|------|-----------------|------------------------------------|
| 特記事項 | 特に評価すべき点        | なし                                 |
|      | 次年度に向けて改善が望まれる点 | ・植栽、樹木の管理が適切に行われるよう必要な管理体制を構築すること。 |